

## 気づこう 学ぼう 続けよう

### 大切な地球や逢坂の自然を守るために

#### 実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。また、委員会活動では、古紙回収の推進やタナゴの繁殖実験、栽培活動などに取り組んでいる。

#### 学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童410名、クラス数16の小学校である。1997年に



はビオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに、過去には、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。

#### キックオフ宣言

6月7日、校内テレビ放送でキックオフ宣言を行った。今年度のテーマは、『気づこう 学ぼう 続けよう 大切な地球や逢坂の自然を守るために』である。話し合いの中で出された「昨年度までの学習やささまざまな取り組みを生かして、環境を守るためにできることをみんなで見つけていこう、学んでいこう、そしてこれからもずっと続けていこう」という気持ちを含めて、この活動テーマに決定した。そして、校長とエコキララ委員会、自然キララ委員会の各委員長が、エコ・スクールとしての活動を始める決意を、全校児童に述べた。

#### エコスクール支援委員会

毎年、6月と2月にエコスクール支援委員会を開催している。今年度も、自治連合会長をはじめ、

琵琶湖博物館の学芸員、逢坂の川を愛する会の会長、PTA会長、逢坂支所長、大津市環境政策課の担当者などから、本校の活動についての助言をいただいた。

#### 各委員会の取り組み

##### ◎エコキララ委員会（リサイクル委員会）

教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。また、古紙回収で業者さんからいただいた図書カードを有効に使用しようと全校にアンケートをとり、環境学習に役立つ本を購入した。さらに、暖房を頻繁に使う冬には、効果的な節電方法をわかりやすくまとめ、全校に伝えた。



##### ◎自然キララ委員会（飼育・栽培委員会）

大津市の市民団体「ぼてじゃこトラスト」の協力の下、平成22年度から毎年行っているイチモンジタナゴの繁殖実験に、今年も取り組んだ。イチモンジタナゴの生態について教わり、毎日当番制で様子を観察した。ポスターを作ったり、クイズ形式で全校児童にアピールしたりするなど、イチモンジタナゴのことを全校に知らせる活動も行った。



また、本校には、校舎の施設として雨水タンクがある。今年度は、4年生と6年生の教室前の花壇にパンジーやピオラを植え、この雨水タンクに

たまった雨水を使って水やりをしている。植物への水やりに水道水を使わず、雨水タンクの水を使うことで、雨水の有効利用というエコ活動への意識が高まった。

### 各学年の取り組み

#### ◎1年生

##### 生活科「くさきも わたしも ころもがえ」

学校の南側にある丸山公園へ「秋探し」に出かけ自然の良さを感じた。そして、集めた木の実や落ち葉を利用しておもちゃや飾りを作り、「あきランド」としてお店を開いて、幼稚園児を招待する活動を行った。



#### ◎2年生

##### 生活科「いきいき キラキラ 生きている」

丸山公園やビオトープ、校庭などを探検し、生き物とふれあう活動を行った。そして見つけた生き物について、すみかや餌などを詳しく調べたり、実際に飼育したりすることで、生き物や生き物がくらす環境を大切にしようとする気持ちが育った。



#### ◎3年生

##### 総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～わたしたちはエコスクールキッズ～」

まず、学校のエコ（環境保全活動）を探す活動を行った。その後、古紙を回収している業者さんからリサイクルの話の聞いたり、家庭のエコ



を探したりする活動を行った。そして、見つけたエコから調べたい課題を決め、詳しく調べてポスターセッション形式で発表し、実践することを宣言した。

#### ◎4年生

##### 総合的な学習の時間「吾妻川のひみつをさぐろう～逢坂エコレンジャー～」

まず、校区を流れている吾妻川に実際に出かけ水生昆虫の生息状況や水質、落ちているごみなどの調査を行った。次に、地域の方の講話を通して、過去の吾妻川の様子について学習した。



逢坂小マスコットキャラクター  
モリアオ丸くん

そして、1学期の調査をもとに、1人ひとり興味を持ったことについて調べ、まとめた。さらに、未来の吾妻川のあるべき姿を想像し、自分たちにできることを考えた。その1つとして、ポイ捨て防止を訴える看板作りに取り組んだ。



#### ◎5年生

##### 総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

琵琶湖でのカヌー体験や外来魚釣り、プランクトン観察など、実際に琵琶湖に触れる活動を行った。そして、追究したい課題について調べ、わかったことをまとめた。その後、フローティングスクールで学んだことや感じたことも取り入れて、琵琶湖を守るためにできることを発信した。



#### ◎6年生

##### 総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること」

まず、ビデオ教材などで、地球温暖化の現状について学んだ。次に、大気汚染や生物の絶滅の危機など、各自が興味を持ったテーマについて、さまざまな方法で調べたり、実験を行ったりした。学習を進めていくうちに、それぞれの問題が「地球温暖化」でつながっていることや、簡単には解決できない問題であるということに気付くことができた。その後、それぞれが考えた環境保全の取り組みを継続している。

#### ◎わかば学級

##### 総合的な学習の時間・自立活動「すてる前にちょっとまで…」

空き箱や段ボール、トレイなどの廃材を使って、工作に取り組んだ。今年度は、「ピタゴラスイッチ」に挑戦し、廃材をどのようにすれば効果的に利用できるかを考えた。また3月には、牛乳パックを使ったペン立てを作り、お世話になった先生にプレゼントする予定である。

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 学校名    | 大津市立逢坂小学校                   |
| 住所     | 大津市音羽台6番1号                  |
| 電話番号   | 077-522-6753                |
| E-mail | osaka@otsu.ed.jp            |
| URL    | http://www.otsu.ed.jp/osaka |